

あつまれ未来の親善大使！

ひめじ子ども 国際交流スクール 2023

姫路市内の小学6年生 23 名が、9 月から約3か月をかけて、国際交流や多文化共生に関する様々な活動に取り組みました。

第一回は、姫路市とオーストラリア・アデレード市について教わりました。姫路市には、姫路城以外にも世界に自慢できるものがたくさんあります。アデレード市は姫路市の姉妹都市です。講師のスティーブンさんから、オーストラリアのユニークな生き物をたくさん紹介していただきました。



第二回では、はじめに姫路市の海外姉妹都市を紹介しました。今年韓国・昌原市を訪問した派遣生3人が、現地の様子や体験談を話しました。

その後、世界のお菓子作りとして、ブラジルのパステウを作りました。小麦粉を練ってのばした生地ミンチやハム、チーズなどを包んで揚げます。調理の合間や試食の時間には、講師のローズさんとの会話を楽しみました。

第三回は、8月に姫路市国際交流員に着任したばかりのケッセンさんから出身のスコットランドについて教わりました。イギリス国旗の成り立ちや硬貨について説明があり、実際に硬貨を見せてもらいました。他にも、英語に親しむためにアルファベットのゲームをしたり、歌を一緒に歌ったりしました。

後半は、多文化共生について学びました。多文化共生とは、異なる文化を持つ人々が互いを尊重しながら共に暮らすことです。その実現のためにどうすればいいかを、架空の島のお話を題材にしたグループワークで考えました。話し合う中で、お互いの歩み寄りや工夫が必要なこと、自分にもできることがあると気付いたようです。



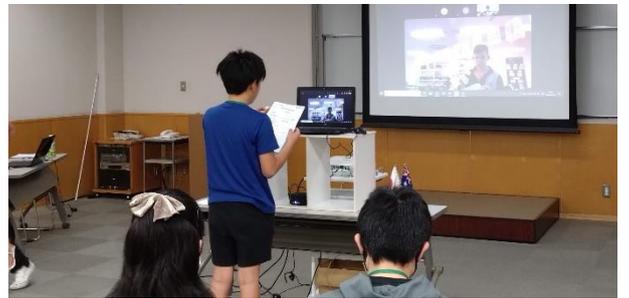


第四回は、たつのキッズインターナショナルスクールに参加している小学生との交流会です。はじめにお互いの町について紹介した後、グループに分かれて、ひめじ国際交流フェスティバルに参加しました。



フェスティバルは4年ぶりの開催で、多くの人でにぎわっていました。ステージで歌や踊りのパフォーマンスを見たり、世界の料理を一緒に食べたりして交流しました。終わりの会では、姫路の銘菓かりんとうと、たつの有名なイトメンが記念品として贈られました。

第五回は、オンライン交流と地場産業体験です。午前のオンライン交流では、姉妹都市であるオーストラリア・アデレード市の小学生とお互いの学校について紹介しました。



午後には、和菓子作り体験と革細工体験をしました。職人さんの実演では簡単そうに見えても、実際にやってみるととても難しかったです。革細工ではカードケースを作りました。自分の名前や好きな絵柄を刻印して、世界に一つだけの作品が出来上がりました。



第六回は、成果発表会です。はじめに、これまでの活動を順番に紹介しました。その後、一人ひとりが、学んだことや感じたこと、将来の夢などについて発表しました。

最後に修了証書授与があり、財団の市川副理事長から激励のメッセージをいただきました。これから中学生になるみなさんの活躍を期待しています！

